



414
A 798
17



極秘

第一種

明治三十一年九月四日馬尼刺發

明治三十一年九月四日馬尼刺發

陸軍砲兵大尉時澤右一第五十六報告

革命党ハ馬尼刺市「ビンドン」區「マドリッド」街
於ニ會議ヲ開キツ、アリ會スル者五十餘名
アリナルトハ出席セス議題ハ諸法令其ノ
大部ヲ占ム會ハ猶ホ數日ヲ要ス可シ
土人議員ハ西班牙ノ諸法令ヲ打破セント欲
シ西班牙土人ノ混血種議員ハ之レヲ存セ
ント欲シ時々激論アル模様ナリ
議員中米國派モ可成多數ナル様子ニ
テ革命政府ハ米國保護ノ危険ナルヲ
ヲ彼等ニ知得セシメントヲ助メツ、アリ政府

265
56
5-18



党ノ言フ所ニ據レハ此政府ノ目的ハ困難ナカ
ラモ母其徹シ得ルノ見込ナル由米國派ト雖
モ日本ニ依頼スルノ更ニ得策ナルヲ了知シ
居ルモ我日本カ手ヲ出サハル可キヲ想像シ
テ踴躍スルモノ、如シ故ニ此点ニ就テハ未タ
全會一致ト云フヲ得ズ
政府党ハ日本ニ近ククヲ渴望シ居ルモ外交上
ノ關係ヨリ日本カ自ラ進ンテ保護者ノ位置
ニ立ツヲ好マザルヲハ熟知シ居リ而シテ其願
ミトスル所ハ今ヤ菲律賓賓ハ諸強國ノ環視
重運スル所タリ米國ト雖モ手ヲ濡スヲナク保
護者トナルコトハ得サル可シ鵲蚌相争ノ間
或ハ日本カ外交上ニ努力スル所アレハ意外ノ

56
2

現象ヲ生スルモ知ル可ラス之レ無シトスルモ日本若
シ他日ノ援助ヲ約シ目下兵器其他ノ援助ヲ與
ヘバ彼等ハ戰爭ヲ繼續シ遂ニハ其ノ目的ヲ達
シ得ヘシト云フニ在リ
小官ハ政府党カ徒ラニ日本ノ倚ル可キヲ唱道
シテ及テ外交上無益ノ紛擾ヲ醸ス可カラサ
ルヲ一ニ政府党ヘ注意シ置キタリ未タ政府
党ノ行為ニ日本ヲテダシニ使フカ如キ形跡ヲ
認メス
ニ及徒カ仮リニ尊メテ首府ト爲サントスルヲアラカ
シ州ヲコロス(Shanghai)ハ防禦工事ヲ除ク外
作業大ニ抄取リタルヲ以テアギナルトハ未ル
六日此地ニ移ル可シト云フ同地ハ交通其他ノ便

宜アル上海上ヨリ砲撃ヲ受クルノ虞ナキヲ以テ
特ニ此地ヲ選擇セリト云フ又以テ其ノ用意
ノ一斑ヲ知ル可シ

三、今ヤ土人ハコインツルレクトス即チ及徒ナル語ヲ口
ニスル者ナクコレボルシラシ若クハファイリピナスト云フ
事實亦然リ曾テ及乱ニ與ミセサリシ者モ悉
ク風靡セリ(馬尼刺市内及ヒ遠達ノ地ハ除ク)

四、在香港菲律賓人コルテハ近來一
人及一玫瑰瑪人ヲ當地ニ送り大ニ米國保護ノ
有利ナル旨ヲ土人間ニ説キ廻ハラシメタリシ
ガ革命政府ハ及ツテ人ヲシテ彼等ノ言フ
所ヲ信ス可ラス米國ハ敵國ニハ非スト雖モ
此問題ハ大ニ各人ノ研究ヲ要スト説カシメ

更ニ玫瑰瑪人ヲ地方ヨリ放逐セタリ
コルテハ當時土人間ニ聲望無シ米國派
ノ議員ト呈シ彼ノ一派ニハ非ス又全ク旗色
ヲ異ニス

五、豫テ土人間ニ有名ナル法學士ヲバテリ(先年
ノ及乱以來特ニ聲望高シ但シ及乱ハ嘆ミセス
又大野心家ナル由)ハ米國主義ニ非ラス多分日
本派ナルヘレト云フ

六、米人ハ大ニ恩ヲ賣リ土人ヲ懐柔センコトヲ勉メ政
府党ハ却テ米ノ所為ヲ防ケントスルノ形跡アリ
リ一例ヲ舉ゲレハアメリカ氏ハ曾テ西班牙人
ガ捕ヘ免千許リノ土人囚徒ヲ解放シ米人
天帝ト囚徒トノ間ニ立チテ其ノ自由ヲ銘ス

タル旨ヲ諭示シタリトシ「アギナルド」ハ囚徒ニ對シ
 米人ノ解放ヲ乞フ革命政府切ニ米人ヲ説
 キ免ニ依ル旨ヲ内示せんカ如シ
 七、米ノ一少佐獨ノ一商人(目下籍ヲ米國ニ置ク者)ト
 食卓上ニ爭フ獨高曰ク汝土人ノ獨立ヲ助ケト
 聲言シ今ヤ及テ汝ノ「ポムツ」ト爲メニセント慾
 望ス土人ハ必ス汝等ニ反對セン是レ食言ノ
 罪ナリト米少佐曰ク(大ニ酒氣アリ)何ゾ僕セン
 我復タ戰ハシノミト事兒戲ニ類スト雖モ兩
 國本色ノ一部ヲ寫シ免モノ乎
 八、第二旅團長「グリ」少將モ「メリット」將軍ト共
 同行キタリ
 右補足

56/4

一、革命党ハ近日全島大會議(各地方ヨリ正式ヲ
 以テ議員ヲ選出ス)ヲ開ク筈ナリ此會議ハ前
 報告トハ別物ナリ
 二、「サン」リコナル者ハ革命政府ヨリ左ノ權限ヲ
 委任サレ居レリ(委任狀ヲ實見ス)
 一、及米間交渉ノ全權
 二、馬尼刺市ニ關スル處置一切ノ全權
 三、馬尼刺州軍事徵發ノ權
 四、革命軍ノ軍監
 (イタナメツ)

(終リ)

